

## 西伊豆健育会病院 外来 看護師 松本美紀子

**功 績** 外来看護師の松本美紀子は救急対応から訪問診療までこなし、病院理念実現に大きく貢献しています。今回、「転倒・転落防止DVD視聴」と「入院中のスリッパ廃止」の導入に取り組み、事故防止対策委員会の課題であった転倒・転落件数を減少させた功績。

**推 薦 者** 伊東 陽子

**推 薦 理 由** 今回、外来リスクマネージャーとして、転倒・転落のインシデント減少に取り組み、月に平均して25件近く発生していた件数を10件にまで減少させました。また、松本は外来で、これまでの経験を活かし、後輩の指導をしながら若手医師の教育も担っています。救急受入から在宅まで何でもこなす、スーパーナースの松本美紀子を理事長賞に推薦いたします。

### 内 容

---

外来看護師の松本は、入職して今年で20年目を迎えたベテラン看護師です。入職当初は病棟勤務でしたが、平成25年に外来に異動となり、今では外来部門の中心メンバーです。現在、当院には年間、50名近い研修医(初期・後期)が来ますが、松本は研修医の面倒も良くみてくれて、母親の様に慕われており、スタッフだけでなく研修医からも頼りにされている存在です。

また、松本は外来業務の他に訪問診療の同行、外来当直、手術室も担当してくれています。外来リスクマネージャーとして、手術後に身体が思うように動かず、転倒する患者さんを見る度に、何とかならないだろうか。と考え、「転倒・転落防止DVD」を視聴してもらうことを、事故防止対策委員会で提案しました。外来では大腸内視鏡検査を受ける患者さんご家族に、DVDを視聴してもらっています。他の外来患者さんの対応をしながら、検査について説明するのは、医師・看護師にとっても負担で、ご理解頂くのが難しいこともありました。しかし、DVDの視聴を導入してからは、安全にそしてスムーズに大腸内視鏡検査が実施できています。そのような経験から転倒防止にも役立つのではないかと考え委員会に提案しました。

これまで事故防止対策委員会では、転倒・転落の対策が課題となっており、松本の提案について前向きに検討し、導入することになりました。同時に入院中の履物について「スリッパを廃止したらどうか」とも提案し、「スリッパ廃止」についても取り組むことになりました。

松本は先ず「スリッパはダメ」のパンフレットを作成し、入院説明の資料に加えました。更にスリッパの在庫を無くし、入院するすべての患者さんに転倒予防シューズの導入も実現させました。現在、松本は、入院時のご家族の待ち時間を利用して、家に帰ってからも転倒せずに生活できるよう、ご家族へのDVD視聴にも積極的に介入しています。結果として、今年度、毎月20～30件発生していた転倒・転落インシデントが、1月度は10件と著しく減少しました。